

ケイちゃん カンくん



の

み

ど

こ

ろ

紹介



ごくらくどう
極楽洞

けいかんじゅうようけんちくぶつどう
(景観重要建築物等 指定第 33 号)



極楽洞は、江ノ電・極楽寺駅—長谷駅間にあるトンネルの極楽寺駅側の入口のことで、レンガでできているんだ。

このトンネルは明治 40 年に造られ、全部で 200m ぐらいあるよ。ツルハシを使って人の力だけで掘り進め、完成するまでに 2 年近くもかかったんだ。

今も昔と変わらない極楽洞は、鎌倉の人々の暮らしと歴史をしのばせる、大切な役割を果たしているよ。



かまくらぶんがくかん

鎌倉文学館 (景観重要建築物等 指定第 1 号 / 国登録有形文化財)

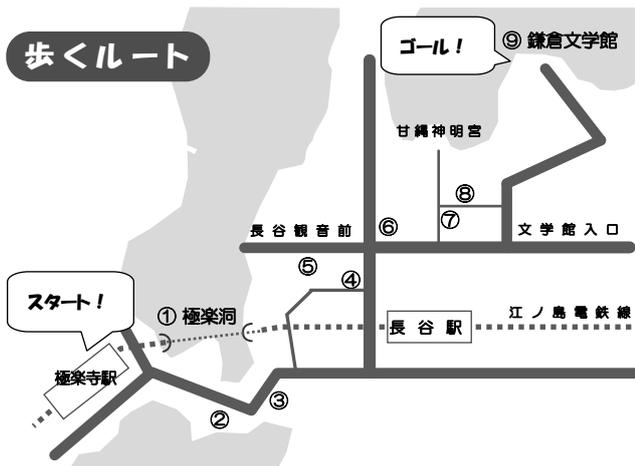
鎌倉文学館は今からおよそ 70 年前に建てられ、もとは前田侯爵家の別荘だったのよ。その後、鎌倉市が寄贈を受け、鎌倉文学館として活用しているの。

鎌倉には、明治時代から多くの作家や文人が移り住むようになり、鎌倉文学館では鎌倉にゆかりのある文学者の直筆原稿や手紙、愛用品などを収集・保存し、展示をしているのよ。

また庭園はツツジやバラの名所としても有名なの。



歩くルート



- ① 極楽洞 ★
- ② 成就院
- ③ 極楽寺坂切通
- ④ 白日堂 ★
- ⑤ 旅館対僮閣 ★
- ⑥ のり真安齋商店 ★
- ⑦ 加賀谷邸 ★
- ⑧ 鎌倉市長谷子ども会館 (旧諸戸邸) ★
- ⑨ 鎌倉文学館 ★

★は景観重要建築物等です。

ココがポイント!! 景観重要建築物等とは

鎌倉にある、まち並みをつくる大切な役割をしている建物などで、その中でも特に重要なものを「景観重要建築物等」に決めて守っています。

■保護者の皆さんへ

鎌倉市では、将来のまちづくり・景観づくりの担い手となる児童とその保護者の方に鎌倉の景観について考えていただくため親子景観セミナーを企画して、今回で 10 回目の開催になります。

今回のセミナーでは、極楽洞の景観重要建築物等の指定にあわせ、極楽寺駅から始まり、極楽寺坂切通を進み、成就院からの眺めや、景観重要建築物等などの途中にある鎌倉景観スポットを巡りつつ、鎌倉文学館を目指して 2 km 程を歩いていきます。このセミナーが新たな鎌倉の魅力を知っていただくきっかけになればと思います。是非ご参加ください。